

「長野県特別支援教育連携協議会」の設置について

特別支援教育課

1 目的

本県における特別支援教育の充実を図るため、特別支援学校及び特別支援教育に係る現状と課題を把握するとともに、中信地区の特別支援学校においては、喫緊の課題である過大化・過密化の解消や、多様な教育的ニーズへの対応等、今後のあり方について検討するため、長野県特別支援連携協議会を設置する。

参考 過去の実施状況

- 平成 19、20 年度：長野地区特別支援学校の再編の検討（長野地区特別支援学校再編計画）
- 平成 21、22 年度：特別支援教育のあり方の検討（長野県特別支援教育推進計画）

2 設置期間

平成 26 年 4 月 14 日から平成 27 年 3 月 31 日まで

3 検討内容

特別支援学校の教育の充実

- 盲及びろう学校の児童生徒数の減少に伴う教育の専門性の確保や児童・生徒の重度・重複化に対応する教育の充実
- 後期中等教育の充実と卒業後の就労支援策
- 医療的ケアの充実と安心・安全な体制作り
- 学校・地域力を高め活かすための特別支学校のセンター的機能の充実
- 特別支援学校の教育環境の充実
⇒ 中信地区特別支援学校のあり方の検討

4 協議会委員の構成

各障がい種の教育有識者、外部有識者、学校関係者、市町村関係者、公募委員等

(敬称略、五十音順)

氏名	所属・職名
青木 宣枝	民間企業関係者 (株)エプソンミズベ松塩事業部松本工場主任
大内 勝	市町村教育委員会 松本市教育委員会指導室長
大和田 康子	学校教職員 塩尻市立吉田小学校校長
金田 要司	特別支援教育有識者 長野市立更北公民館長・元長野市立三本柳小学校長
神尾 裕治	特別支援教育有識者 長野大学社会福祉学部特任教授
北澤 猛史	学校教職員 松本市立清水中学校校長
庄司 和史	特別支援教育有識者 信州大学全学教育機構教授
永松 裕希	特別支援教育有識者 信州大学教育学部教授
保坂 美代子	学校教職員 富士見高校校長
笛木 昇	医療関係者 県立こども病院リハビリテーション科部長
山田 幸江	学校教職員 松本市立芝沢小学校校長
吉本 洋子	公募委員 松本養護学校PTA副会長
米持 絹子	学校教職員 松本ろう学校校長
輪湖 悦子	公募委員 特別支援学校職員
綿貫 好子	福祉関係者 (社福) 廣望会アトリエCOCO施設長

5 開催スケジュール (案)

○第1回：平成 26 年 4 月 14 日 (月)、○第2回：【予定】 6 月 19 日 (木) 計 5 回を実施予定